

看護教育学	4年・後期	1単位	教授 箕輪 千佳
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34121134

1. 授業のねらい・概要

看護教育学の特徴および歴史，課題を理解し，看護者としてのキャリア形成に結びつくための基本知識と自己の方向性を探求する。

2. 到達目標

1. 日本の看護教育の特徴および課題を理解する。
2. 日本における看護教育の変遷と概要を理解する。
3. 看護の継続教育に関する理論を知り，意義を理解する。
4. 効果的な卒後教育を検討する。

3. 授業の進め方

講義では，看護教育に関する変遷や看護継続教育の理論などを学習します。また，グループワークを通して，看護学教育の課題や卒業後の自己のキャリア形成をどのように進めていくのかなどについて自分の考えを探求します。

4. 授業計画

1. 看護教育学の概要と理念
2. 看護教育の歴史の変遷
3. 看護教育学の目的，制度
4. 継続教育の今日的課題
5. グループワーク
6. グループワーク
7. 発表
8. 看護教育の課題と卒後のキャリア形成

5. 成績評価の方法・基準

グループワークへの参加度 50%，課題レポート等 50% により総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

茂野かおる他著（2018）系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学〔1〕看護学概論 医学書院
必要時，適宜プリント等の資料を配布する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

看護教育や自己キャリア形成に関する資料検索やグループワークするための資料を熟読しておくこと。
他の学生の資料は次回のグループワークまで読んでおくこと。

8. 受講上の留意事項

本科目は，将来の看護職としての自分のキャリア形成に結びつくと考えられるので，自分の考えを発言するなど積極的に参加すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

- ・毎回の授業後のミニットペーパーの質問，感想に対してコメントする。
- ・グループワーク発表に対する評価を行う。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目

11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関における看護師としての実務経験を活かして，講義を行う。